

交通のご案内



◎スクールバス 朝便(7:45到着予定)

- A** コース…福大・城南方面
(福大前—七隈—茶山—城南区役所—梅光園—
笹丘1丁目—小笹—長丘—寺塚—長住東公園—
桜町—柏原—海星小)
- B** コース…薬院方面
(浄水通教会前—浄水通—西鉄薬院駅—渡辺通1丁目—西鉄平尾駅—高宮2丁目—
神田町—緑園前—若久—中尾2丁目—海星小)
- C** コース…大橋方面
(老司四角—那珂川病院—向新町—和田—三宅—向野—西鉄高宮駅—西鉄大橋駅—
塩原—高木—井尻[福銀前]—一的場—警弥郷—海星小)
- D** コース…春日方面
(JR南福岡駅—JR春日駅—春日公園—春日10丁目—大土居—御幸ヶ丘—中原3丁目—
博多南駅西口—今光2丁目—海星小)



・乗車定員が限られていますので、公共の交通機関の利用が困難又はご家族での送迎が困難な方を優先いたします。希望される方が全員乗車できるとは限りません。

・スクールバスの利用につきましては、本校が定める「スクールバスの利用に関する規則」について、お子さまと保護者の方とでご確認していただけます。

・スクールバスの停車場・時刻については、学校が指定する場所・時刻となります。ご承知おきください。

・帰り便(平日)は、下校時刻に合わせて、帰り早便(低学年)が4台、帰り遅便(高学年)が4台運行しております。

※諸般の事情により、コース・停車場・時刻・乗車人員が変更になる場合があります。ご承知おきください。

学院関係施設及び隣接する教会



福岡海星女子学院高等学校 認定こども園マリア幼稚園 ルルドの聖母 カトリック老司教会

福岡海星女子学院附属小学校

〒811-1346 福岡市南区老司 5-29-2 TEL 092-565-4951 FAX 092-565-4959
 URL <http://www.f-kaisei.ed.jp/> 福岡海星女子学院 検索



森のある小学校
K A I S E I
P R I M A R Y
S C H O O L
 学校案内 2025



森のある小学校

4月は桜、5月はつつじ…。海星には四季折々の木や花があります。
木々に囲まれた、虫や花の生命と向き合える森があります。
教室だけでは学べない、「今」しかできないたくさんの経験。
海星っ子はマリアさまと共に豊かな自然の中で生き生きと大切な6年間を過ごします。

教育目標

愛をもって
真理にむかう

あなたがたは、地の塩である。
あなたがたは、世の光である。

…マタイ5章

教育理念

カトリック精神を基盤とする人間教育

豊かな個性を育む少数人数教育

国際性を培う国際教育・英語教育

宗教教育

お祈りすることで培われる、
謙虚な姿勢と感謝する心

神様の存在を身近に感じ、
日々神様とお話(お祈り)しています。

創立者の精神

1877年、マリ・ド・ラ・パシオンは、アンジの聖フランシスコのように、最も貧しい人々につかえるために、マリアの宣教者フランシスコ修道会を創り、インドで活動を始めました。この一粒の種は、世界(80か国)に広がっていきました。

1898年、マリ・ド・ラ・パシオンは、ハンセン病の人々のお世話をするために、5人のシスターを日本の九州、熊本に派遣しました。日本での福祉や医療、教育などの分野での活動の始まりです。それから70年後の1968年(昭和43年)、わたしたちの学校“福岡海星女子学院附属小学校”が、誕生しました。

わたしたちは、マリ・ド・ラ・パシオンの心を大切に、困っている人々と共に生きる喜びを味わう人に成長していきましょう。この一粒の種を受け継ぎ、友だちと仲良く学び、遊びましょう。

神様が教えてくださった、“地の塩・世の光”となるために。



学校沿革

1898(明治31年)

- ・イタリアのローマに本部を置く「マリアの宣教者フランシスコ修道会」来日
- ・熊本修道院創設
- ・全国各地※で社会福祉・教育・医療事業に献身

※関連事業

- 【札幌】天使病院・天使大学【北広島】天使の園
- 【宇都宮】宇都宮海星女子学院(高・中・幼)
- 【東京】聖母大学(現上智大学)・聖母病院・聖母の園老人ホーム
- 【神戸】神戸海星病院・神戸海星女子学院大学
- 【神戸】海星女子学院(高・中・小)
- 【熊本】慈恵病院・待労院診療所(ハンセン病) 聖母の丘(老人福祉事業)など

1952(昭和27年)

- ・マリア幼稚園を高宮に設立

1964(昭和39年)

- ・福岡海星女子学院高等学校開校
- ・マリア幼稚園、高宮より移転

1968(昭和43年)

- ・福岡海星女子学院附属小学校開校

1984(昭和59年)

- ・小学校現校舎落成

2008(平成20年)

- ・ガイアの森整備、芝生広場設置

2009(平成21年)

- ・第34回 日本私立小学校連合会九州地区 教員研修会 会場校

2010(平成22年)

- ・あおぞら広場設置

・理科室整備(～現在)

2011(平成23年)

- ・放課後教室開始

・幼小一貫教育(かがく教室・かいが教室)開始

2012(平成24年)

- ・保健室改装

・図工室整備

2013(平成25年)

- ・学院創立50周年

・記念事業ルルドの聖母建立

2014(平成26年)

- ・認定こども園 マリア幼稚園開設

2016(平成28年)

- ・アンジハウス開設(アクティブ・ラーニングホール)

・「English Box」開始

2017(平成29年)

- ・小学校開校50周年

・アスレチック木製遊具設置

・第42回 日本私立小学校連合会九州地区 教員研修会 会場校

2018(平成30年)

- ・プログラミング学習開始

2020(令和2年)

- ・ICT教育・オンライン授業本格的に実施

2021(令和3年)

- ・「ことばの教室」開始

・インドネシア姉妹校レジナ・パシス・ジャカルタと姉妹校交流開始

2023(令和5年)

- ・校友会誌ひかり創刊50号記念誌発行

2024(令和6年)

- ・「情報科」開設

・「自学教室」開始



ルルドの聖母



— ステラ・マリス —

このマークの舟は、困難や誘惑が渦巻く人生という荒波の中を、愛をもって真理にむかおうとする私たち一人ひとりを表しています。行く手には、私たちが常に正しい方向へ導いてくれる一つの星『ステラ・マリス(海の星)』が輝いています。『ステラ・マリス』それは聖母マリアであり、私たちの人生の道しるべなのです。

ここは森のある小学校です。

「160万人都市福岡に こんなステキな小学校があります!」

1 森のある小学校

「カブトムシを見つけたよ。捕まえやすいよ。」「クワガタムシが樹液にいっぱい集まっていたよ。」

「グミの実は甘くて美味しかったよ。」

子どもたちは、たくさんの生き物や植物に触れられる「ガイアの森」が大好きです。理科や生活科などの学習や休み時間に、生き物の観察や虫取り、木の実摘みなどの活動を行い、楽しんでいます。

豊かな自然から体験的な学びを得ることができるガイアの森は、神さまからのお恵みです。

2 宗教が育むやさしい心

「わたしがあなたたちを愛したように、あなたたちも互いに愛し合いなさい。(ヨハネ福音書 15章)」

本校の各教室の前面に掲げている聖書の言葉です。

子どもたちは、毎週の宗教の時間や聖書に親しむ「全校のつどい」、宗教行事を通して、「霊的な刺激」を豊かに受けます。また、「海星100冊」や「海星俳壇」を通して、読書や俳句作りに親しみます。

自己の内面をみつめ、自他を共に大切に作るやさしい心や生き方を身につける人間教育を進めています。

3 体験的な理科の学習、国際性を培う英語の学習

本校は、豊かな自然と共に教具・備品の充実した理科室を整備しています。その特性を生かし、観察や実験を中心とした体験的な学習を行うことで、科学的な見方・考え方を養い、自然を愛する心情や行動力を育てています。

1、2年生は、他校にはない「かがくのひろば(理科的な楽しい実験)」があります。

英語は、全学年70時間程度を確保し、ALTと日本人英語教師、担任の3人によるきめ細かで楽しい授業を行っています。3～6年生の希望者には、英語検定に挑戦する「English Box」を放課後に実施しています。

4 先行的な情報科の学習

令和4年度から高等学校では、プログラミング等の「情報I」が必修になりました。これからの情報化社会を見据えると、小中学校でも、学習の基盤となる情報活用能力の育成を更に図っていく必要があります。

本校では令和6年度から、情報活用能力の育成に特化した情報科の時間を確保し、先行的に実施しています。情報科を中心に各教科等とも関連させながら、キーボード入力などの基本的な操作の習得や、問題解決・探究における情報活用、プログラミング、情報モラルなどの学習を行っていきます。

5 個別最適な学び・協働的な学びの充実

文部科学省は、「令和の日本型教育」のなかで、個別最適な学びと協働的な学び、主体的・対話的で深い学びの重要性を指摘しています。本校では、このような教育を16年前から先行的に実施してきました。

個別最適な学びについては、一人ひとりの学びを大切にす少人数教育として、いくつもの学年で二人担任制を実施しています。また、宗教、英語、理科、図画工作、音楽、体育、剣道は教科専任制です。特に宗教、英語、理科は複数教師による指導・支援を行っています。また、希望者には、放課後の「自学教室」があります。

協働的な学びについては、主体的・対話的で深い学びを具現化する、聴くことを主眼にした聴き合い活動を行っています。また清掃や行事等で異学年による「たてわり活動」を行い、協働的な学びを実現しています。

海星小学校は、「こうのとりのゆりかご」(熊本慈恵病院)のように、「最も弱い立場の人」を大切にするマリアの宣教師フランシスコ修道会のシスター方によって創立され、以来57年、カトリック校として歩んできました。「小さき」を大切にするヨーロッパ・スタンダードの学校です。

本校では、子どもたちが小学校を卒業する12歳までに身につけてほしい基本的な資質・能力・態度を、4ページのように「12歳のわたしぼく」として掲げています。

福岡海星女子学院附属小学校 校長 深井 隆弘

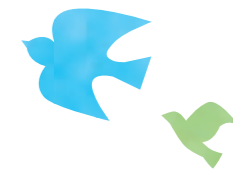


12歳のわたしぼく



人を超えた存在を感じ、カトリックの教えに根ざして生きる方向性を持っています

- 1.どんな時でも神様から大切にされていることに気づいています。
- 2.イエス様マリア様の生き方を知り、祈りを通して神様に心を向けることができます。
- 3.イエス様が人を愛されたように、社会や人のために自分を使うことができます。
- 4.イエス様のみ旨(価値観)で判断し、行動することができます。
- 5.すべての存在の土台に神様の愛があることを知り、生きていくことができます。



認識力、解決力、学ぶ力、態度が育っています

- 1.授業、体験活動、読書の時間などを通して、他者に「聴く」ことを尊重し、知的好奇心を持って自ら学び考える力身につけて、本質を見ぬ力を養い、中等教育の学習活動へと踏み出します。
- 2.文章表現においても口頭による表現でも、自分の考えをきちんと表すことができます。英語においても基本的なコミュニケーション能力が身につけています。
- 3.自国の文化を理解するとともに、広く世界に目を向け、世界の中のさまざまな出来事が歴史や宗教などの複雑な要因を持つことに気づき始めています。
- 4.情報化社会の中で、情報をうのみにせず「公正さ」を持って取捨選択し、判断しようとする習慣が育ち始めています。
- 5.自然環境を大切にしようとする心を持ち、「いのち」に対する畏敬の念が育っています。自然界の美しさに気づき、味わうことができます。



人にかかわる能力が伸びています

- 1.まわりの人々に支えられていることを自覚し、他者を大切にしつつ自分を素直に表現することができます。
- 2.福岡海星小学校の一員として、進んで自分を活かすことができる喜びを感じています。
- 3.集団の中で必要に応じてリーダーシップをとることができます。またリーダーを助けて協力する動きをつくり出すこともできます。
- 4.その場にふさわしい言動をとることができ、奉仕活動などの体験を通して、自分が豊かになっていることを発見し始めています。
- 5.海星のネットワークや体験学習などを生かし、常に日本や世界の現状に関心を持ち、能力に応じたかかわりを始めています。



自己を伸ばし高める力が育っています

- 1.日常のさまざまな場面において、自ら考え決定したことを誠実に達成しようと努力します。
- 2.「ポートフォリオ学習」などの体験を生かし、自らの足跡を振り返り、自分自身を知り、受け入れることができます。
- 3.「聴き合い活動」などの体験を生かし、自分と異なる他者のさまざまな考えに心を開き、柔軟な姿勢で生きることの大切さを知っています。
- 4.自分の将来の可能性を、海星の学校生活で培われてきた価値観に基づいて模索し、失敗を恐れず新しい経験に踏み込むことができます。
- 5.人と共に、人に役立つために生きようとするのが、自己を成長させ世界の平和につながることを知り始めています。



強い意志と、働く意欲を持っています

- 1.約束ごとの重みに対する感覚を持ち、行動します。
- 2.その場の要望・要請に進んで応える力が育っています。
 - 気のむかないことにも取り組みます。
 - 骨おしめせず身体を動かします。
 - 根気強く最後までやりぬきます。
- 3.世間の風潮やまわりの雰囲気にならなず、自立して行動しようとしています。
- 4.さまざまな条件や限界がある複雑な社会の中で、「参加」をして課題を解決しようとしています。
- 5.物質的な華やかさのみにとらわれず、堅実に生きようとする生活態度が身につけてきています。




感じる
 人を越えた存在を感じ、カトリックの
 教えに根ざして生きる方向性を
 持っています

カトリック学校ならではのカリキュラムです



祈りに始まり、祈りに終わる学校生活です。
 毎週、全校のつどいや宗教の時間に校長先生、宗教専科の先生
 方から聖書のお話を聴きます。子ども達は、感じたことや思った
 ことを「みことば作文」にし、6年間ファイリングし、ポートフォリオ
 にしています。海星小学校では、手のひらサイズの学校の利点を
 活かし、一人ひとりに合わせた学習計画を立てます。



「詰め込み」学習ではない、「学ぶことの楽し
 さ」と、「できる喜び」を実感できる環境を
 整えています。

みことば作文

からし種のたとえ

マルコ4章 30～32節

54回生 井口 旺亮

今日の校長先生のお話は「からし種のたとえ」でした。

ほくが校長先生のお話を聞いて考えたことはいいことをたくさんしようということです。どうしてかというからし種はさいしよは小さいけど成長すると、すごく大きくなっていくからです。そのように心も成長するとおっしゃっていたからです。いいことをして心をちゃんと成長させようと思います。いいことはどういうことをするかというと困っている人がいたら声をかけてあげたり人がよるこぶことをしたりするということです。これからはそのようなことを意識して行動したいと思います。

見ないで信じる人は幸い

ヨハネ20章 24～29節

51回生 佐藤 秀一郎

今日の全校のつどいの中で校長先生の話があり、こんなことをおっしゃっていました。イエスが亡くなった後にまた復活をされて十二人の弟子の中でトマスだけが信じませんでした。科学的に考える人で証がないと信じない人だったので、イエスは、体などをさわらせるためにトマスの所まで行ったので、信じたそうです。イエスの教えにならった五人のシスターは、当時家族などにすてられたハンセン病患者を助けて、その人たちの足を洗って熊本に病院などを作ったり、「このとりのゆりかご」という育てられない赤ちゃんを育てるといふ所も作ったりして、ほくたちが通っている学校もその話につながってくるとおっしゃっていました。ほくは、今日の「全校のつどい」で自分はまわりの人たちなどにどうやって優しくしながら生活しようかと考えました。困っている人がいたら見ぬふりをせず「だいじょうぶ」などの声をかけたりして実行したいです。

令和6年度 海星俳壇 作品

スポーツデーバたんじょうびおなじひだ	一年 津田 理仁
にゆうがくだときどきするながんぼるぞ	一年 仲島 ひかり
あたらしいはるありがとうマリアさま	二年 江口 東吾
とげとげのその中にあるくり三こ	二年 高野 篤史
いえのわ赤ちゃんばったであふれてる	三年 青木 緩奈
秋晴れの雲一つなき青つづく	三年 松本 開
マラソンにかちどきあげてれんしゅうだ	四年 村 里 菜月
かき氷味をえらぶのむずかしい	四年 吉 永 梨紗
見上げると空のキャンパス青楓	五年 岩 永 悠生
こどもの日かぶとがきりり日を返し	五年 竹 野 迅
体験学習ときどきするよ南風	六年 執行 業 那
まだ開けて春風受ける新学期	六年 松 木 天吾

もとめる

自ら学び考える力、
自分の考えをきちんと表す能力が
身についています

英語、理科、図画工作、音楽、 体育、剣道は専門家による専科制です

英語

1年生からネイティブ教師(ALT)と
JTEと共に楽しみます

1年生から週2時間(5・6年生は3時間)、ALTと日本人英語教師(JTE)、担任教師計3人によるきめ細かな授業を実施し、6年間で、英語を使い、進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもを目指しています。放課後には英検取得を目標とする「English Box」の教室もあります。

4・6年生のサマーキャンプでは、佐世保・ハウステンボスにてホームビジット体験学習ミッションフィールドイングリッシュ体験をします。併設する高等学校国際教養コースとの交流、インドネシア姉妹校レジナ・パシス・ジャカルタとの国際交流もあり、英語教育は国際教育と一体化しています。



英語

新設 情報科

子ども達の発達段階を考え、言語能力、情報活用能力、情報モラルを育成していくことができるように各学年約20単位時間を新設します。

理科 子どもの「なぜ？」は大きな成長の扉

福岡市有数の設備をもつ理科室で五感を感じる体験が、子どもの実験力、観察力と好奇心を育み、「理数脳」をつくっていきます。

図画工作 全員がオンリーワンの「芸術家」!

大人が想像できない作品を次々と作り出す子どもたちは、全員がオンリーワンの「芸術家」です。

剣道 伝統ある剣道で心技体を鍛える

5年生から剣道がはじまります。
剣道の基本的動作や礼儀作法を学びます。

音楽 音楽の源、聖歌の心を!

世界の共通語である音楽を国際的視野、キリスト教的視野にも立って、楽しく体験します。

音楽



図画工作



情報



剣道



めだかの卵を観察して

52回生 大西 杏佳の母

52回生 大西 杏佳

卵や体がとう明なので、心ぞうの動く様子や血液が血管の中を速いスピードで流れる様子を見ることができました。体が大きく動く、生きていることがかくにんでき、とても安心しました。毎日、変化していく様子を観察していると、無事に生まれてきてほしいという気持ちがどんどん大きくなりました。



身近な生き物であり、知識のあることであっても、観察してみると驚くことも多く、毎回新鮮な感動がありました。メダカの卵の中に、人間と変わらない生命のめぐりが存在していることに、感慨深い気持ちになりました。自分自身の五感を通して観ることの大切さを感じました。





かかわる

まわりの人々に支えられていることを
自覚し人にかかわる能力が
伸びています

長崎県松浦市青島地区にて
自然宿泊体験学習



佐世保市
イングリッシュ
ホームビジット体験

科学のひろば



1・2年生も
理科実験



愛校バザー



幼稚園児と
「わくわくこども
らんど」



かがく教室



スクール
カウンセラーによる
集団づくり



幼稚園とのかかわり



インドネシアとの交流



スマイル活動



ピーマン
プロジェクト



かが教室

読書を通して育つ子どもたち

「海星100冊」

先生と保護者が子どもたちに読んでもらいたい本を選んだ「海星100冊」。読書の幅を広げる大きな役割を持っています。司書教諭が直接一人ひとりに読書援助をします。



こども教育進学コースの高校生によるおはなし会。

高校生の一生懸命な姿から、どんな聴き方をすればよいか、子どもたちが自ら考えるよいきっかけづくりになっています。



保護者ボランティアによる読み聞かせ「おはなしや」

各学年、年3回の「おはなしや」では、絵本の読み聞かせ以外にも、素話やパネルシアターなど趣向を凝らし、低学年から高学年まで毎回楽しい「おはなしや」を開催。子どもたちは、身近なお母さまがくださる「おはなしや」を毎回とても楽しみにしています。



6年生がお隣のマリア幼稚園へ「読み聞かせ」に。

自分たちが読んでもらった経験を振り返りながら本を選びます。「読み聞かせ」を通して、聞いてもらえる喜び、小さな子どもたちが楽しんでくれる充実感を味わいます。



高める

自ら考え決定したことを
誠実に達成しようと高める力が育っています

立腰教育

姉妹校神戸海星女子学院大学の森信三先生が提唱された教育です。心と体は常にひとつになっていて、離れることはできない。だから、腰骨をシャンと立てると心も体も自然にしっかりしてくる。身体のあり方が心の状態に作用する。腰骨を立てることは、人間が生きる上で大切なことです。



聴き合い活動

友達の考えを「聴く」ことに重きをおいた「聴き合い活動」を展開中です。



プログラミング学習

ICT教育の基礎、プログラミング学習にも取り組んでいます。



クラブ活動

バスケットボール



英語



サッカー



ドッジボール



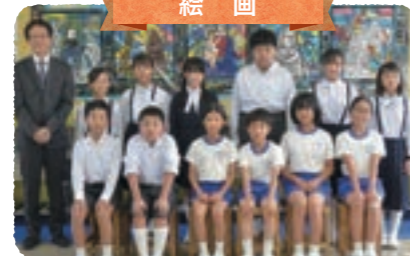
音楽



家庭科



絵画



はたらく

約束ごとの重みに対する感覚を持ち、
強い意志と、働く意欲を持っています

委員会活動

運営委員会



学校生活をよりよいものにしていくために、月目標を立てあいさつ運動や廊下の通り方などを呼びかけています。

放送委員会



学校のタイムスケジュールに合わせ、チャイムを鳴らしたりFSD(運動会)でアナウンスをしたりしています。

体育委員会



みんなが安全に遊べるように、遊び道具を貸し出したり、よい遊び方などの呼びかけをしたりしています。

宗教委員会



主に宗教行事を運営し、司会や聖書朗読などを行っています。クリスマスシーズンには募金活動もしています。

保健環境委員会



みんなが病気やけがをしないように、ポスターを描いたりお便りをしたりして、呼びかけています。保健室当番も欠かせない仕事のひとつです。

理科委員会



理科実験道具の整備をはじめ、学校の花壇やキウイ、魚たちのお世話をしています。夏は、グリーンカーテンを作りエコにも取り組んでいます。

図書委員会



「本が大好きな海星っ子」になってもらうために、本の貸し出しや本の紹介、紙芝居などをして、たくさんのお本と出会うお手伝いをしています。

清掃活動



持ち回りで、校舎内外の清掃活動やお手伝い

愛校バザー環境整備活動



キャンパスマップ



1 たぬきの森

2 北運動場

3 南運動場

4 ガイアの森

5 芝生広場

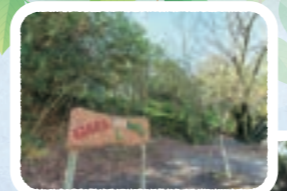
6 カトリック老司教会

7 認定こども園マリア幼稚園

8 アシジハウス

10 海星女子学院高等学校

9 ルルドの聖母



ガイアの森で
基地づくり!



青々とした
芝生が気持ち
いい



学校の歴史が
学べます!



静かに
お祈りが
できます

わたしたち、 ぼくたちの一年

ようこそ
海星へ!

4

- ・入学式
- ・歓迎遠足
- ・授業参観
- ・武者飾り
- ・避難訓練



5

- ・マリアさまのつどい(ミサ)
- ・新体力テスト
- ・授業参観
- ・修学旅行(6年)
(長崎・島原・熊本)
- ・ファミリースポーツデー



6

- ・み心のつどい(夏の公開参観日)
- ・水泳学習
- ・自然宿泊体験学習(5年)
- ・夏季合宿(1~3年)
- ・サマーキャンプ(4・6年)



7

- ・国際交流(中国より来校)
- ・夏休み



8

- ・夏休み

9

- ・避難訓練
- ・授業参観



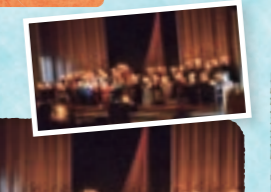
10

- ・愛校バザー
- ・インドネシア姉妹校交流
- ・秋の公開参観日
- ・芸術鑑賞



11

- ・入学試験(ファミリー)
- ・慰霊祭
- ・マラソン大会



12

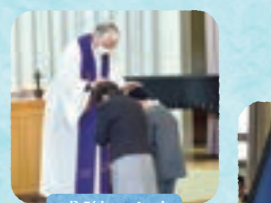
- ・クリスマス会(ミサ)
- ・創立記念日

1

- ・新年揮毫会
- ・入学試験(一般)
- ・授業参観

2

- ・ひな祭り
- ・インドネシア姉妹校交流
- ・送別レクリエーション
- ・新1年生保護者説明会



卒業おめでとう
ございます

3

- ・3月11日を想うつどい
- ・海星の心を受け継ぐつどい
- ・感謝のミサ
- ・卒業式



海星の一日のくらし

海星の学校生活をのぞいてみよう！

登校(～8:15)



みんなと仲良く登校します

海星タイム(8:15～)



聖書にふれたり、
読書をしたり
しています。

朝の会(8:25～)



一日のスタートとなる
貴重な時間です。

午前授業(8:45～)



積極的に授業に
向かっています。

掃除(1:15～)



毎日の掃除で学校はきれいです。

昼休み
(12:40～)



ガイアの森で自分たちの
遊びを見つけます。

昼食(12:15～)



愛情
いっぱいのお弁当が
楽しみです。

20分休み
(10:20～)



子どもたちは外で元気に遊びます。

マリアンタイム
(1:05～)



4～6年は、合唱や英語・
ICT教育などのクラスに
分かれて学び合います。

午後授業(1:30～)



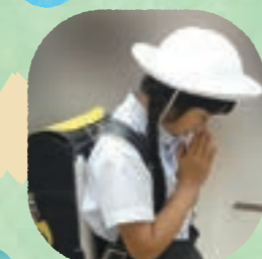
みんな楽しく学んでいます。

帰りの会(3:05～)



一日を振り返る大切な時間です。

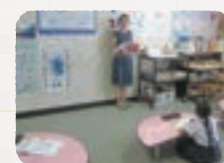
下校(3:30～)



神さまにお祈りして
下校します。

English Box

3～6年生を対象に月・火・水・金曜日「English Box」を開いています。英語検定4級、5級取得をめざし、文字を書いたり読んだりの勉強と簡単な会話を指導します。



1・2年生と日本語学習が特に必要な児童を対象に、月・火・水・金曜日に「ことばの教室」を開いています。言葉に慣れ親しみ正しい日本語を話したり、読んだり、書いたり、聴いたりすることを指導します。

自学教室

全学年を対象に月・火・水・金曜日に「自学教室」を開いています。学習したい教科を自ら選び15:45～17:30まで勉強をすすめます。

ことばの教室



※土曜日は、隔週で授業を行っています。1単位時間は、土曜に限り40分授業です。

卒業生から



福岡女学院中学校
50回生 井下 結梨

私は、小学校を卒業して、福岡女学院に入学しました。福岡女学院は高校に進学する際、特進科、普通科、音楽科に分かれます。

私が福岡女学院に入学した理由は、ピアノと学業を両立するためです。ピアノは、私が小さいころから続けている習い事です。高校に音楽科があるため、音楽をしやすい環境はもちろん、

一番うれしいのは先生方の理解を得やすいことです。(もちろん宿題が減らせるなんてことはないですが。)また、福岡女学院が自宅からとても近いので通学しやすく、ピアノと学業が両立しやすかったです。

小学校の時には、学校での学習を中心にして、受験勉強を頑張りました。福岡女学院では、入学試験の結果によって授業料等が免除されます。おかげでより充実した音楽の学習環境を手に入れることができました。

今、中学校生活で大事にしていることは、授業をしっかり受けることです。ピアノをメインとした生活をしているため、休憩の時間を含めると、勉強をする時間を沢山とることはできません。そのため、自宅での学習時間をできるだけ少なく済むように、学校の授業をしっかり受けるように心がけています。しかも、授業をしっかり受けると、学校の平常点も上がり一石二鳥です。

私は、ピアノと学業がきちんと両立できている実感があり、自身の選択は正解だと思っています。私は、ピアノ、受験、学業、どんなことにおいても、自分の目の前の壁を一つずつ超えていくことで、その積み重ねが大きな目標に向かってつながっていくと思っています。そして、自分にとって最も大切だと思うことを目標として持ち続けることが良いと思っています。私も、怠けてしまうこともあります。これから先も頑張っていこうと思います。皆さんも頑張ってください！



福岡教育大学附属福岡中学校
50回生 小西 唯花

卒業してから、一年が過ぎようとしています。海星と全く違う校風や友だち。慣れるのに半年かかりました。海星で六年間同じクラスだったことで新しい友人をつくるのがなかった環境に甘えていたと思われられました。自分から行動してコミュニケーションをとっていくことの大切さを、ひしひしと感じています。しかしまた、海星で得た温かい思い出も私の支えとなっています。

附属中学校で日々感じていることのひとつは、授業や行事に対する取り組み姿勢が素晴らしいことです。授業中は、論理的な発言が多く、体育祭では荒津山の頂まで届くような応援合戦が繰り広げられます。合唱コンクールでは、幕間に割れんばかりの拍手で互いを讃え合うなど、行事ごとに先輩方の姿勢をみて学ぶことが多々あります。そして附属の三大大行事の中の一つ、遠行会。今年は三十六キロ、糸島半島をひたすら歩きました。その道を歩くのはとても辛いものでした。ですが、長い道のりをひたすら前へ歩み続け、その先にある達成感を感じることができました。

海星小学校の皆さんのほとんどが中学受験を念頭においていることだと思います。私が受験を通して大切だと感じたことは、早く寝ることと学校の授業が一番大事であるということです。先生方の授業は宝の山です。その宝をしっかり拾い自分のものにできるかに尽きます。そのことは、附属中の仲間を見て痛感します。彼らは学校で学ぶ目的をはっきり意識して生活しています。日々の小さな積み重ねを大切にしていってくださると信じています。

保護者後援会会長あいさつ



保護者後援会会長
池田 祐子

海星小学校では、神様に見守られながら、豊かな自然の中で6年間過ごすことができます。1学年1クラスの小さな小学校ですので、学年を越えた仲間と学び、遊び、様々な活動をしていきます。

保護者後援会は、学校行事のお手伝いをさせていただきながら、先生方と共に子どもたち一人ひとりの成長を大切に見守ってまいります。

今年も保護者の皆様との交流を深めながら、充実した活動を行っていきたく思っております。



ランドセル

サブバッグ

ふでばこ

上ぐつ

体育館シューズ



制服

体操服



理科室



図工室



音楽室



図書室



保健室

カウンセリングルーム



マリアロビー



フランシスコホール



ステラロビー



体育館



芝生広場



北運動場

南運動場

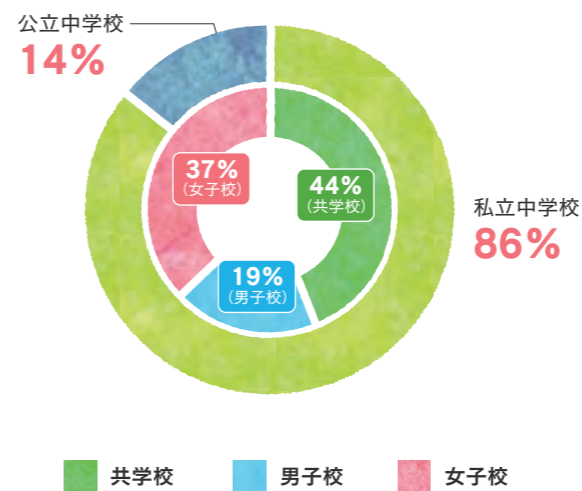


アジジハウス

卒業後の進路

(2023年度)

自己の可能性を伸ばし、将来の夢の実現を目指して進路を選択しています



◎これまでの進学先

- ★ラ・サール中学校
- ★愛光中学校
- ★上智福岡中学校
- ★福岡雙葉中学校
- ★久留米信愛中学校
- ★久留米大学附設中学校
- ★福岡教育大学 附属福岡中学校
- ★西南学院中学校
- ★福岡大学附属大濠中学校
- ★東福岡自彊館中学校
- ★筑紫女学園中学校
- ★福岡女学院中学校
- ★早稲田佐賀中学校
- ★青雲中学校
- ★弘学館中学校
- ★開成中学校
- ★洛南高等学校附属中学校 など

食事に関する質問

- Q 食物アレルギーがあるのですが、夏季合宿・サマーキャンプなど、宿泊をともなう行事が心配です。
- A お子様の症状・体調に応じて食事のメニューを配慮いたします。
- Q お弁当ですか？給食ですか？
- A お弁当です。アレルギーのあるお子様も安心です。飲み物も水筒を持参していただいています。尚、週1回みんなで食べる食事(ハッピーランチタイム)があります。食育の一環としてみんなで同じ物(パン)を食べる日を設定しています。

Q & A

よく寄せられるご質問にお答えします。

入試、入学に関する意見

- Q 入試内容を教えてください。
- A 入試内容は、親子面接・個別検査・集団検査です。
- Q 試験当日の受験者の服装は、どんなものを着ていけばいいですか？
- A 幼稚園・保育園の制服で結構です。(上靴を持参して下さい)
- Q 試験時間はどれくらいですか？
- A 午前中で終了の予定です。
- Q 数字やひらがななど書かせるのでしょうか？
- A 個別口頭試問と筆記(○をかく程度)です。
- Q 面接は両親出席しなければならいのでしょうか？
- A 面接は両親出席しなくても構いません。また、時間はどれくらいでしょうか？
- A 出来れば、出席して下さい。時間は約15分程度です。
- Q 面接でどんなことをきかれるのでしょうか？
- A 質問は、保護者と受験生にそれぞれいたします。志願理由や幼稚園・保育園のこと、子どもの生活、ご家庭の教育方針などです。
- Q 年間にかかる費用はいくら位ですか？
- A 今年度は、授業料が月額 25,000円、年間 300,000円です。その他にかかる経費は、教育充実費・施設費・後援会費が月額合計 12,000円、学期毎の教材費約 30,000円、修学旅行費・夏季合宿費・サマーキャンプ・ICT通信費などは別途徴収しております。

通学に関する質問

- Q 通学範囲はどの程度まで許可されていますか？
- A 特に制限はありませんが、通学時間1時間以内が望ましいと思われま。
- Q 送迎バスはありますか？
- A あります。詳しくはスクールバスページをご参照下さい
- Q 親の送迎は可能でしょうか？
- A おすすめします。学院内に駐車スペースが十分にあります。

日課に関する質問

- Q 授業開始時刻を教えてください。
- A 8時10分までに登校して下さい。8時15分から海星タイムになります。
- Q 下校時刻を教えてください。
- A 下校時刻は、2時40分、高学年は3時40分です。(土曜日は11時30分)
- Q 朝は早く登校してもよろしいでしょうか？
- A 7時30分以降でしたら構いません。
- Q 週時程を教えてください。(低学年と高学年)
- A 全学年、月・水・木曜日は8時15分から海星タイムが始まり、4限まで授業があります。その後、昼食・昼休み・掃除になります。1・2年生は5限(2時15分)までです。ただし水曜日のみ2年生は6限まであります。4年生以上は6限までです。火・木曜日はマリアンタイムの時間(13:05~13:30)があります。この時間は、ICT・合唱・英語などのクラスに分かれて学びます。
- Q 課外の学習はありますか？
- A 放課後教室があります。1・2年生「ことばの教室」3~6年生は「English Box」が4時30分まであります。

教科に関する質問

- Q 教科担任制を取っていると聞きましたが、どんな教科がありますか？
- A 専科は、宗教・英語・理科・音楽・図工・家庭・体育・剣道で行っています。
- Q 宗教の時間はありますか？
- A あります。年間を通して聖書の教えを中心に、豊かな心を育てています。
- Q 独自の教科はなにかありますか？
- A 5・6年生は剣道の授業があります。有段者による専門的な指導を行っています。1・2年生には「科学のひろば」(理科)があります。

その他

- Q 万が一のために携帯電話を持たせたいのですがよろしいでしょうか？
- A 許可制となっています。毎朝、担任が預かり、下校時に返却しています。
- Q 土曜日はお休みですか？
- A 土曜日にも授業があります。基本的に第二・第四土曜日のみお休みです。